

ふれあい通信

令和3年9月24日
岐阜市子ども・若者自立支援教室

10月号



岐阜市子ども・若者自立支援教室ってどんなところ？

- 岐阜市子ども・若者総合支援センターが開設している自立支援教室で、市内に5教室あります。(下※1を参照)
 - 主に不登校で困っている児童・生徒の皆さんや、相談をご希望の保護者の方や先生方に利用していただいています。
 - 教科学習のほか、読書、創作活動、集団遊びなどの仲間と関わる活動を行っています。
- また年に5回程度、スポーツ・音楽体験・市内散策などの「ふれあい活動」を行っています。



自立支援教室より

全国的な新型コロナウイルスの感染拡大とともに、夏休みが明けました。自立支援教室は、感染対策に努めながら、開室しています。

通所生は、支援員と相談し、距離を十分に保った活動をしています。チームに分かれてのジェスチャーゲームや絵しりとり、読書や卓球、ルービックキューブの攻略やアクリルビーズで作品作りなど、自分で選んで活動しています。

一方で、オンラインで学校とつなぎ、「緊張した。」「分散登校にチャレンジしたいけれど、そんなに簡単じゃない。」「体調がよくない日がある。」と話す子も。支援員はそんな気持ちにも寄り添いたいと思っています。

緊急事態宣言の中、不安感や緊張感から、心が落ち着かないことが多いと思います。学校、日々の生活、これからのことなど、一人で悩まず、一緒に考えていきましょう。

「夏の教室」の様子から

7月29日から8月6日までの7日間、「夏の教室」を開室しました。通所生は、各々自分のペースで来所し、思い思いの時間を過ごしました。「身体を動かしたい！」と通所した子は、熱中症アラートが出ていないことを支援員が確認した後、こまめな水分補給を心掛けながら、運動をして汗を流しました。「困っていることがある。」と夏休みの宿題を持参した子は、支援員と一緒に課題に取り組み、見通しが持てると、ほっとした表情になりました。岐陽教室の畑の水やりや、畑で実ったミニトマトや小松菜の収穫を手伝ってくれた子や、夏休みの予定を待ち遠しい様子で支援員に話してくれた子もいました。

第6回保護者の会「ぼちぼちいこか」

日時 10月13日(水) 13:30~15:00

会場 岐阜市中央青少年会館 (今年度より会場変更)

テーマ 「進路選択に関わって」

～不登校特例校・義務教育終了後の進路について～

・新型コロナウイルス感染拡大防止のため、マスクの着用及び検温を行った上で、ご参加いただきますようお願いいたします。

・開催の有無につきましては、「エールぎふ」の

ホームページにてご確認ください。

電話にて「エールぎふ」教育支援係

(269-1321)へお問い合わせください。

(ホームページ <https://yell-gifu.jp/>)



10月の予定

月	火	水	木	金
				1
				終日
4	5	6	7	8
午前	終日	終日	終日	終日
11	12	13	14	15
午前	終日	午前 保護者の会	閉室 ふれあい活動	終日
18	19	20	21	22
午前	終日	午前	終日	終日
25	26	27	28	29
午前	終日	終日	終日	終日

◇ 自立支援教室の開室時間

月曜日・・・ 9:30~12:00

火・水・木・金曜日 9:30~14:00

※ 水曜日は午後閉室のときがあります。

◇バスの送迎 (岐陽教室のみ)

火・木・金曜日 (※月・水曜日はありません)

朝 9:00発 帰り 14:00発

※1 <岐阜市子ども・若者自立支援教室>

・明德教室1 (子ども・若者総合支援センター内) TEL 269-1321

・明德教室2 (子ども・若者総合支援センター内) TEL 269-1321

・七郷教室 (旧岐阜養護学校小中学部内) TEL 234-8551

・岐陽教室 (岐陽体育館内) TEL 240-7012

・芥見教室 (岐阜市教育研究所内) TEL 243-2011

■相談をご希望の方は、岐阜市子ども・若者総合支援センター「エールぎふ」までご連絡ください。

(TEL 0120-43-7830)